

西志和自治協議会だより 第34号

平成30年12月1日発行
西志和まちづくり自治協議会
総務部会広報委員会
志和町七条栴坂 1737-1
TEL・FAX 433-6022
.....

第26回

西志和秋まつり盛大に開催される

11月11日(日)、西志和小学校・西志和コミュニティハウスで第26回西志和秋まつりが開催されました。体育館で行われた舞台発表では、今年も特別出演で山陽高校の和太鼓部“弾”の演奏が行われ続いて、子供達や地元の方の発表で盛り上がりました。でみせ「フリーマーケット」コーナーではみかん詰め放題・めだかすくい・地元野菜などの販売がありました。作品展示コーナーでは、地域の方々の作品展示やカフェコーナー・花のプレゼントなどがあり、大いににぎわいました。



総務部会コーナー

【総務部会】

○高垣市長と語る～わがまちNo. 1ふるさと夢トーク～開催される

11月3日に志和生涯学習センターにて高垣市長出席のもと、志和町3自治協の代表者の質問に答える会議が開催されました。質問者からは一様に、志和町が好立地ながら発展できない現状に市長の考えを求める質問が続きました。

市長からは「志和町内への通勤者で昼間の人口は多く、人を引き付ける力はある。今後は志和の素晴らしい農業も生かしながら西風新都並みの立地を活用した活性化を進める」との考えを示されました。その他多数の質問や要望が出たが市長はそれらに対して、要望に近い形で実現できるよう検討して行くことを約束されました。

○「神機隊ものがたり」の絵本が中国新聞で紹介されました

志和の歴史紹介でシリーズとして本紙に掲載している「木原秀三郎と神機隊」が、「神機隊ものがたり」の絵本として編集者の東広島郷土史研究会の吉本正就氏にて発行され、地元の小・中学校と自治協に配布されたとの記事が10月31日の中国新聞に掲載されました。吉本氏は11月に小・中学校で隊の歴史を話すことになっておられます。



▲ふるさと夢トークの会場風景



地域づくり部会・防災防犯部会コーナー

【地域づくり部会】

○まちづくりシュレー(勉強会)

10月21日(日)市役所及び地域おこし協力隊員出席のもと、シュレーを開催し、若い人が我が町に住んでくれる方策を考えました。

町外に出ている若い人が「とんど」には帰ってこられるので、「新年交流もちつき大会」を開催し、交流を深めることとしました。

○「新年交流もちつき大会」の開催を予定

新年に開催予定 【詳細は回覧でお知らせ】



【防災防犯部会】

○各地域で防災訓練が行われ、先陣を切って志和西地区で10月28日に行われました。



▲集合訓練



▲消火訓練



▲避難所開設訓練

生活福祉部会コーナー

【生活福祉部会】

○「生活便利マップ」の進捗状況について

高齢や障害等で、日々の買い物や通院に不便を感じておられる方々へ、町内で独自のサービスを行っておられる店舗や事業所を掲載し、来年3月をめどにマップとして全世界帯に配布をしていく予定です。西志和地区においては現在54件の掲載を予定しています。

○「サロン拡大交流会」について

脳トレと健康体操を組み合わせた講座を計画中です。時期は講師との調整を経て、来年1月下旬から2月の初めごろにかけて西志和コミュニティハウスを会場として行います。詳しい日程・内容等は後日案内します。

《サロン紹介》

サロン馬の宿(志和西・馬宿地区)

8月31日に竹原の町並み保存地区の散策とアオハタジャム工場でジャムづくり体験をしました。アオハタジャムデッキは、忠海港の近くにあつて、海が見える美しいところでした。

調理室では、男性も参加しておいしいジャムが出来上がりました。



生涯学習部会コーナー・スポーツ健康部会コーナー

【生涯学習部会】

○9月14日(金)にリトミック教室を開催

13組の親子が参加!! ママ同士や子どもたちと交流、ふれあいができました。

○10月13日(土)異世代交流の集い

西志和小の子ども達、保護者、地域の方々の約220名余りがアドベンチャーミュージカル“ジャングルブック”を観劇。

○コミュニティスクールについて学習

10月15日(月)市教委本岡指導主事による講話で、「地域と共にある学校づくり」を進める仕組みを、学校と保護者や地域の皆さんと学習しました。

○乳幼児子育てママ支援料理教室を開催します

子育て奮闘中のお母さん達を対象

日時：平成30年12月11日 10:00-12:00

会場：志和生涯学習センター



▲リトミック教室でふれあうママと子



▲異世代交流の集いでミュージカルを観劇

地域の皆様と事務局のコーナー

【酒まつり・西志和小学校】

10月6日の酒まつりで西志和小学校の6年生が、くらは小ホールにおいて総合表現「たかはち山」を演じました。市長、教育長、議長も観賞されました。



「たかはち山」の演舞

宮地地区「花いっぱい運動」コスモス



【敬老会開催】

77歳以上の高齢者の方々を祝う敬老会が各地域で開催されました。



志和西地区敬老会



別府地区敬老会

【志和の歴史紹介】

木原秀三郎と神機隊

シリーズ第3回

編集 郷土史研究会 吉本正就氏

5. 農兵の設立を建議（藩に伺う）する

秀三郎が40歳の時、強力な軍隊をつくるために、当時の賀茂郡西志和村に農商階層有志の隊（神機隊）の設立を建議しました。1年後、藩は隊員200名の条件付きで許可しました。

6. 隊員募集

秀三郎は地元の近藤権之助らの村役人の協力を得て、定員200名のところ、1000名以上を採用し、余剰800名分は寄付金等で自弁（自分達で費用を払う）する事にしました。



▲建議書を提出する秀三郎



▲西蓮寺で応募が行われ、神機隊の屯所（本陣）となる。